

地域からお褒めの言葉をいただきました。今週の水曜日の朝、集団登校をしている際に、おばあちゃんが押していたベビーカーが倒れて困っていたところ、ベビーカーをおこすのを手伝ったり、助けの人を呼びにいっている間に見守りをしてくれたりして、とても助かりました。ぜひほめてあげてほしいというお話をしました。地域の人たちはこのような良いことであっても、悪いことであってもみんなの行動を気にしてくれています。また、このような良いお話が聞けると先生たちは誇らしいです。また、良いお話を聞けることを期待していますね。

明日からはみなさん待ちに待った冬休みですね。今年の冬休みは12月24日から1月9日までの17日間もあり、長い冬休みだと思います。明日はクリスマスイブですし、新しい年を迎え、お正月があり、気持ちを新たにできる時期でもあります。今年もコロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止になったり延期になったりしました。また、マスクをしての活動でしんどかったと思いますが、どの学年の人たちも、いろいろなことを本当によくがんばってくれたので、うれしかったです。家で過ごすことが多いと思いますので、「おうちでのお手伝い」もぜひがんばってくださいね。なかなか遠

くに行くことはできないかもしれません、リラックスをする良い機会だと思いますので、ゆっくりと過ごしてくださいね。

ところで、「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。一年の計画は元旦（元旦というのは、1月1日の朝のことです。）に立てるべきであるということです。何かをするに当たっては最初にしっかりととした計画を立ててから臨むことが大切だという意味を持ちます。何事も最初が肝心であるということですね。

ですから、みなさんには何か「今年はこれをやる」とか「これだけはがんばるぞ」とか「毎日これを続けるぞ」といった目標をぜひ立ててもらいたいです。

先生は今年に入って二つの目標を立てましたが、途中病気になつてから失速し、できませんでしたので、来年は目標を達成できるようがんばりたいです。先生は長続きしない性格なので、目標を達成するために、他の人の前で今年の目標は「こういう目標」と言ってしまうことは今までととても効果がありました。みなさんも家族や友だちの前で目標を言うのは一つの方法だと思うので、ぜひ試してみてください。

もう少し大きくなつてからのことだと思いますが、これは野球の

大リーグで活躍する大谷選手が高校生の時に立てた目標です。

真ん中に「プロ野球の8球団からドラフト1位の指名を受ける」ということを一番の目標として書いています。次に、その目標を達成するために必要と思われることを8つに分けてその隣に書いていきます。さらに8つの細かい具体的な目標をそのまわりに書く方法です。将来、野球にかぎらず、プロで活躍したいと思っている人などは、このような目標の立て方があることを知っていても、損はありません。自分がなりたいものを見つけて、がんばっていくことは早い時期の方が有利だと言われています。先生の年になってから、「プロ野球選手になりたい」と言ってもなれませんが、みなさんはいろいろな可能性があります。もうすでに目標が決まっている人はこの「大谷マンダラ」を作ってみるのも一つの方法かもしれませんね。

それでは、生活習慣に気をつけて冬休みを元気に過ごしてください。また3学期、始業式にみんなが元気に登校してくれることを楽しみにしています。